

逆光を補正してみよう!

大阪教育大学教育学部附属池田小学校 田中龍三

KEY WORD - ビデオエフェクト エフェクトコントロール 逆光補正 輝度&コントラスト

逆光のため、顔が真っ暗になって映っていることがあります。
こんな場合「エフェクト」を使えば、表情がわかるようになります。

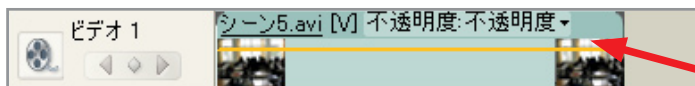


元の画像（逆光で顔が見えない）



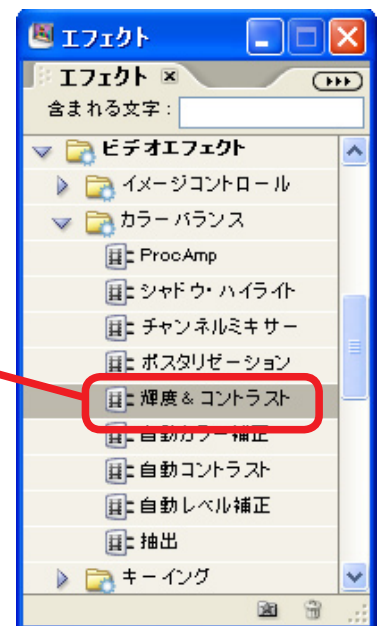
「輝度 & コントラスト」で補正した画像

1. ワークスペースを「エフェクトコントロール」にします。
2. エフェクトウィンドウから、「ビデオエフェクト」→「カラーバランス」→「輝度&コントラスト」を選び、タイムライン上の逆光補正をしたいクリップにドラッグ&ドロップします。



すると、クリップにエフェクトがかかっていることを示す紫色の線が現れます。

(ひとつのクリップの一部分だけエフェクトをかけたい時には、その部分の前後をレーザーツールで切ってクリップを分割すると簡単です)



3. モニタウィンドウに映る画像で確認しながら、エフェクトコントロールウィンドウで、「輝度」「コントラスト」それぞれのスライダ (△印) を動かして数値を変えていき、見やすいところに設定すると上のように逆光が補正されます。

☆明るさやコントラストを手軽に補正したいときは、「自動レベル補正」や「自動コントラスト」などのエフェクトを使うと、すばやく見やすい画像に補正できます。

